



ベストショット賞

↑二人の視線の先に何があるのか...とても気になる一枚です。



寿楽園は揃いの半被



ベスト☆スマイル賞



楽生苑夏祭り

大好きな家族さんと一緒に生まれ、笑顔溢れる夏祭りになりました。



北保育園-園児の太鼓演奏

因島水軍陣太鼓の演奏

男性職員によるよさこいソーラン節

催し物・出店・浴衣の着付けなどでご協力いただいたみなさまありがとうございました!

苗植え(いこいの里)

6月3日

北保育園の園児がさつまいもの苗植えをしてくれました。元気いっぱいの園児達を見ているだけで入所者のみなさんも自然に笑顔になります。秋の芋掘りが楽しみです。



↑部屋の中から苗植えを眺めています

日帰り旅行(寿楽園・ケアハウス)

6月8日

6月8日(水)、大和ミュージアムに行きました。入館してすぐの戦艦大和の10分の1の模型に圧倒され、また、人間魚雷『回天』には、過ぎし日の出来事に心痛み、今の幸せに感謝の思いを抱く旅でした。



福寿会友愛訪問

6月10日

福寿会のみなさんが「友愛訪問」に来てくれました。曲に合わせた衣装やユニークな小物を使ったカラオケ・日舞・玉すだれ・皿回しなど工夫を凝らした出し物が盛りだくさんでした。福寿会のみなさんありがとうございました。



七夕(クリアール)

7月7日

クリアールで七夕会を行いました。職員が人形劇を行いみなさんで楽しみ、短冊に願いをこめました。人形やイラストは職員の手作りのです。



流しそうめん(みのりの里)

7月15日

七夕のイベントで、流しそうめんをしました。食事の後は、七夕物語の出し物です。紙芝居に加えて職員が織姫・彦星・天の神様の3役を1人で演じています。



そうめん・天ぷら・かき氷(いこいの里)

Bユニット

7月21日



この日は収穫した野菜で昼食を作りました。かぼちゃやオクラの天ぷら、そうめんの薬味も全ていこいの畑で採れたものです。名付けて"いこい定食" 味わう前に目でも楽しむ事ができ、「料亭よりもおいしい」と大好評! 旬の物をいただき会話も弾みます。職員手作りの、竹の器も食卓に涼を添えます。

Aユニット

7月22日



いこいの畑のかぼちゃを使って天ぷらを作りました。メインは流しそうめんです。

食事だけでなく季節感も味わっていただけるよう、いろいろな工夫を凝らしています。

かき氷

8月29日

園児の散歩中に、いこいの里の職員が声をかけてお話をした事が縁で始まった北保育園との交流。今回はかき氷と一緒に作って食べました。



介護職員初任者研修開講

10月30日（日）開講 受講料 39,000円

講義演習（14回）日曜日ごと

事務担当者 徳井加奈子

TEL 0845-28-0029(寿楽園)

詳細は <http://www.rakusei.or.jp/kensyu.html> に掲載中

第47回 やすらぎの日(寿楽園敬老行事)

9月28日（水）10時～15時

今年も「出会い・ふれあい・たすけあい」をテーマに「やすらぎの日」を開催いたします。楽しい催し物や喫茶コーナーなどを準備し、まごころをこめて、皆様をお迎えしたいと思っておりますので、ぜひ、ご来園下さい。



養護老人ホーム寿楽園

敬老の日・ご長寿特集

9月1日現在、新生福祉会のご利用登録者で100歳以上の方は9名おられます。今回はその中で男女それぞれのご長寿ナンバーワンのお二人を特集いたします。

男性ナンバーワン 村上 明治さん

大正4年(1915年)生まれ101歳です。生口島の男性の中でも一番のご長寿です。洲江町からデイサービスに通われています。

元気の秘訣は「(ストレスを)溜めないで、素直になる事。」だそうです。

明治さんのコメント：「毎日楽しく好きな事をしながらすごしています。楽生苑での職員さんとの会話が楽しみです。」



💡1915年豆知識

同じ年に生まれた有名人：柳家小さん（落語家）

流行語：割烹着 ヒット商品：亀の子たわし



女性ナンバーワン 三保谷 ツルエさん

明治44年(1911年)生まれ105歳です。広島県老人福祉施設連盟の『長寿者番付』

でも”西の横綱”になりました。

長生きの秘訣をお聞きすると「戦時中、食べる物に苦労した。好き嫌いなく何でも食べていた。いつのまにか、歳を取っていた。」と答えてくれました。



💡1911年豆知識

同じ年に生まれた有名人：岡本太郎（芸術家）

この年に日本初の鉄骨鉄筋の洋風劇場・帝国劇場が完成

「編集後記」

楽生苑の一大イベント「夏祭り特集号」いかがでしたか。この楽生苑だよりで楽しい様子を伝えたいと当日、広報委員は写真やビデオを撮り続けました。日が暮れてからの撮影は、ほとんど何を取ったのかわからない状態でスポットライトが必要だったと反省しました。たくさんの演目のなかでも「跳楽舞」は躍動感があり、見ていて元気になりました。また、来年も皆さんに楽しんで頂けるよう盛り上げていきます。エイ・エイ・オー!!!



広報委員長 飯野くみ子

編集発行：社会福祉法人新生福祉会

尾道市瀬戸田町林1288-6

TEL (0845) 27-2943 FAX (0845) 27-2927

<http://www.rakusei.or.jp>

E-mail: info@rakusei.or.jp

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム楽生苑 | <input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム クレアル楽生苑 |
| <input type="checkbox"/> 地域密着型特別養護老人ホーム 楽生苑いこいの里 | <input type="checkbox"/> 楽生苑ひなたの家 |
| <input type="checkbox"/> 楽生苑短期入所生活介護事業所 | <input type="checkbox"/> 楽生苑訪問介護事業所 |
| <input type="checkbox"/> デイサービスセンター楽生苑 | <input type="checkbox"/> 小規模多機能ホーム 楽生苑みのりの里 |
| <input type="checkbox"/> 楽生苑居宅介護支援事業所 | <input type="checkbox"/> 養護老人ホーム寿楽園 |
| <input type="checkbox"/> ケアハウス楽生苑 | |

えっと来亭

開所式から約半年が過ぎました。毎週水曜日に、おはぎ作りをしたり、生け花にチャレンジしたり、自慢の料理を持ち寄っておしゃべりしたり毎回楽しく過ごされています。興味のある方は気軽に立ち寄ってみてください。



生け花



おはぎ作り



手作りごま豆腐 ↑

Run伴

10月22日（土）10時スタート

RUN伴(ランとも)は、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症の人にもそうでない人も、みんなでタスキをつないで、日本を縦断するプロジェクトです!



RUN TOMO-RROW 2016

今年から本線の2号線ルート

に加えてしまなみルートも作られました。

10月22日(土)10時に瀬戸田市民会館をスタートし、生口島では県道81号線を走り、生口橋のサイクリングロードを走って因島・向島を経由し、尾道駅を目指します。新生福祉会チームも参加しますので、ぜひ応援カラーのオレンジ色を身につけて沿道で応援してください。

タイムスケジュール

10:00 瀬戸田市民会館⇒10:25 楽生苑⇒11:00 名荷公園 ⇒11:30 元(鬼岩行)フェリー乗場⇒12:10 菜のはな(田熊) ⇒17:00 尾道駅着

楽生苑だより

平成28年
9月10日
第33号



第17回 楽生苑夏祭り



夏祭り実行委員長より

「楽生苑夏祭り」も今年で17回目になりました。開始早々、雨が降り出し、天候が心配でしたが、おかげさまをもちまして無事故・大盛況で終えることができました。今年も、どの位置からもイベントが見えやすいようにやぐらを設置せず、広いスペースで催しをしました。北保育園の太鼓、男性職員による「よさこいソーラン節」の復活や、因島水軍陣太鼓の演奏、女性職員による「跳楽舞」等、楽しんで頂けたのではないかと思います。来年の「夏祭り」もたくさんの皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

最後に、ご協力頂きました方々に感謝申し上げます。

平成28年度 楽生苑夏祭り実行委員長 吉田周平

